

広報ひこね

8/15



新海浜で自生するハマゴウ



ハマゴウの群落の前の宇野さん

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、**園情報政策課**広報係で撮影します。☎22-1411（内線431）へ気軽に連絡してください。

表紙のことば

宇野道雄さん（新海浜二丁目）

ハマゴウは、海辺の砂浜でよく見られる落葉の低木です。昔はびわ湖岸の砂浜でもたくさん見られたようですが、今ではめっきり少なくなっています。

新海浜では、いったんなくなってしまうと思われていましたが、平成11年に自生しているのを見つけ、滋賀県に連絡したところ、さくを作って保護することになりました。その後育成にも努めた結果、今では、十数か所に小群落ができつつあり、うち2群は県下最大と思われる。

ハマゴウは、今の季節に青紫色の鮮やかな花をたくさんつけ、思わず暑さを忘れさせてくれます。

新海浜には、ほかにも貴重な植物が多く見られます。より多くの人にこの自然を慈しんでもらいたいものです。